

法人名	立石薬品株式会社	代表者	立石 美井	法人・事業所の 特徴	まつおかのまんてん星では「和顔愛語」の理念に基づきご利用者様に笑顔と優しい言葉で接するよう心掛けています。コロナ禍で外出する機会は減ってしまいましたが、季節感を味わって頂けるような行事を行っています。少人数制なので、心身の状態・体調の変化にもすぐ気づき対応することが出来ます。また一人ずつにスタッフが付き添いながら、立ち上がり・足首運動等を行いそれぞれの個性を理解しまだ出来る事を少しでも長く維持出来るよう支援し、ご利用者様に安心して過ごして頂ける事業所を目指しています。
事業所名	まつおかのまんてん星	管理者	西村 温美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	人	人	1人	0人	0人	0人	4人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・ご利用者様の今の状況だけでなく昔どんな生活をされていたのか・好まれる事等家族に協力して頂き、一人一人のご利用者様を知る努力をしケアに生かしていく。	・ご家族にご協力をお願いしセンター方式を記入して頂いた。ご家族にしか分からない情報を得る事で、ご利用者様一人一人の事を掘り下げ以前よりも身近に感じながらケアに取り組んでいる。	・家族の方はまんてん星に家族をお願いしているなか、家とまんてん星の連携を大切にしたいと思います。関係作りを大切に頂きたいと思いました。	・良好な関係が築いていけるよう、ご本人だけでなくご家族ともコミュニケーションをとるよう努力していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	・コロナ禍なので、アルコール消毒を定期的に行い環境整備をし、新型コロナウイルス感染症を持ち込まないようにしていく。	・アクリル板を各テーブルに設置し常に換気を行いマスク着用の声かけをしている。 ・一日4回時間や場所を決めアルコール消毒を行い表で確認している。	・今施設では大変神経をつかって下さっていると思います。アルコール消毒・利用者の方の体調確認をよろしくお願ひします。 ・昨年度、訪問した際（実地指導）、設備の定期的なアルコール消毒や食堂のアクリル板の設置等、衛生管理・感染対策に取り組んでいました。	・コロナウイルスを事業所に持ち込まないよう、定時のアルコール消毒を継続し衛生管理をしていく。
C. 事業所と地域のかかわり	・コロナ禍で地域との関わりはほとんど無いが、状況をみながらいつでも交流が持てるようにしておく。	・年末に岩本山、かりがね堤を守る会からお蕎麦を頂いたり、12月の四ツ家区の防災訓練や四ツ家区稲荷神社の初午に代表者が出席させて頂いた。	・地域行事が“やむを得ず”中止となる中、交流を継続出来るよう地域に向向していることが伝わります。困っている地域の方の相談対応等にも繋がるよう、今後も地域に働きかけていただけたらと思います。	・コロナ禍でも地域行事がある場合は状況をみながら参加させて頂き、電話での相談等を受け地域と交流出来るようにしていく。
D. 地域に向向いて本人の暮らしを支える取り組み	・地域の行事について、現段階では開催は困難と思われる。その為、引き続き事業所内で小さなイベントを行いご利用者様にメリハリのある楽しい日々を過ごして頂けるよう努力していく。	・毎月季節に合った作品作りや定期的なおやつ作りを行いご利用者様に楽しく過ごして頂けるよう工夫した。 ・午前中は立ち上がり運動や足首運動を取り入れ、午後になるとほぼ毎日何種類かの軽体操を行った。	・事業所内で活動的に過ごせるよう具体的に取り組まれている事が分かりました。特に福祉展の出展に向けて作品作りに意欲的に取り組んでいる様子でした。コロナ禍が続きますが、活動の幅が少しずつ広がっていくことを願ひます。	・引き続き季節に合った作品作りやおやつ作り・食事を取り入れ、ご利用者様に楽しく過ごして頂けるよう工夫していく。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	・運営推進会議の事業所内の開催は状況を見ながらになると思われる。役員の方々には今迄資料配布を行ってきたが、今後はお会いした役員さんに状況報告をしながら意見を頂けるよう努めていきたい。	・資料配布時役員さんにお会いしまんてん星の状況をお伝えし、新型コロナウイルス感染症に励まして頂いた。	・書面を通して活動状況や意見等を共有し、今後の運営の改善等に繋げて下さい。 ・今現在、会議に参加が出来ませんが、施設内の環境も良い事が資料から拝見できます。今後も引き続きまんてん星が居心地が良い所と利用者の方が思うように頑張っ頂きたいと思ひます。	・運営推進会議の開催は状況を見ながらになりますが、資料配布時に役員の方々に状況を説明し意見を頂けるようにしていく。
F. 事業所の防災・災害対策	・事業所の防災・災害計画を見直しながらその時々のご利用者様にあった避難方法を考え訓練していく。	・夜間の防災訓練や近隣企業にご協力して頂き水害時の訓練を行った。実際に車椅子に乗ったご利用者様の2階への避難は困難で課題になった為、早めに本社に避難することになった。	・日頃から地域の方々に訓練の参加を呼びかけることは重要であると思ひます。車椅子の方の支援についても、大変なことと存じますが、今回の課題として取り組んで頂けたらと思ひます。	・事業所の防災・災害計画を見直しながらその時々のご利用者様にあった避難方法を考え訓練していく。